

交付申請書（分譲共同住宅耐震化アドバイザー派遣補助）

様式第1号（第5条関係）

受付窓口へ提出する日付を記入

令和〇〇年〇〇月〇〇日

住宅耐震化促進事業補助金交付申請書

芦屋市長 宛

郵便番号も忘れず記入

(申請者) (〒659-8501)

住所 兵庫県芦屋市精道町7番6号

氏名 芦屋マンション管理組合

芦屋 太郎

(上記代理人) (〒659-8501)

住所 兵庫県芦屋市精道町〇番〇号

氏名 (株)精道建築設計事務所

建築 一郎

本人申請の場合記入なし。

(連絡先の電話番号 0797-000-0000)

(連絡先のFAX番号 0797-000-0000)

収支予算書等との整合

芦屋市住宅耐震化促進事業(分譲共同住宅耐震化アドバイザー派遣補助)を下記のとおり実施したいので、補助金 30,000 円を交付願いたく、芦屋市住宅耐震化促進事業実施要綱第5条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

1 事業の内容及び経費区分 (別記収支予算書)

2 事業の着手予定年月日 令和〇〇年□□月□□日

事業の完了予定年月日 令和〇〇年△△月△△日

3 添付資料 芦屋市住宅耐震化促進事業実施要領の別表のとおりとする。

工事業者との契約予定日を記入  
※交付申請日より後の日付  
※契約は交付決定日以降に行う必要があります

工事代金の  
支払予定日を記入

別 記

収 支 予 算 書

1 収入の部

科目	予算額	摘要
補助金	30,000円	
自己資金	50,000円	
計	80,000円	

収入及び支出の合計欄と耐震改修工事費は、補助対象工事費をご記入下さい。

2 支出の部

科目	予算額	摘要
分譲共同住宅耐震化アドバイザー派遣費	80,000円	全体見積額 100,000円
計	80,000円	

補助対象外工事も含めた額

- (注) 1 収支の計はそれぞれ一致する。
- 2 補助金は、見込み額を記入する。
- 3 支出の部の摘要欄には補助対象外も含めた額（契約額）を記入すること。
- 4 業者からのキャッシュバックやクーポン券等の実質的な値引き額は補助対象外となる。

## 分譲共同住宅概要書

補助対象		分譲共同住宅耐震化アドバイザー派遣補助
申請者等	申請者氏名	芦屋マンション管理組合 芦屋 太郎 TEL 0797-0000-0000
	申請者住所	兵庫県芦屋市精道町7番6号
分譲共同住宅の概要	所在地	兵庫県芦屋市精道町7番6号
	築年月	昭和51年10月頃竣工
	専用部分の数 (住戸数)	50 戸
	階数	地上 10 階 地下 1 階
	構造	1 木造 2 鉄骨造 3 鉄筋コンクリート造 4 鉄骨鉄筋コンクリート造 5 その他( )
	設計図書の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
相談業務等	相談回数	1 回目 (限度5回)
	相談に要する経費	80,000 円
	相談種別	<input type="checkbox"/> 耐震化に関する技術的な事項 <input checked="" type="checkbox"/> 耐震化に関する区分所有間の合意形成を円滑にするために必要な事項
	相談経緯	建物の状況やアドバイザー派遣を希望されるに至った経過 ○○○△△△×××

実績報告書（分譲共同住宅耐震化アドバイザー派遣補助）

様式第7号（第11条関係）

受付窓口へ提出する日付を記入

令和〇〇年▽▽月▽▽日

住宅耐震化促進事業実績報告書

芦屋市長 宛

郵便番号も忘れずに記入

(申請者) (〒659-8501)

住所 兵庫県芦屋市精道町7番6号

氏名 芦屋マンション管理組合  
芦屋 太郎

(上記代理人) (〒659-8501)

住所 兵庫県芦屋市精道町〇番〇号

氏名 (株)精道建築設計事務所  
建築 一郎

(連絡先の電話番号 0797-0000-0000)

(連絡先のFAX番号 0797-0000-0000)

交付決定通知日と番号を記入

令和〇〇年××月××日付け×××第1234号をもって交付決定のあった、芦屋市住宅耐震化促進事業に係る工事を下記のとおり実施したので、芦屋市住宅耐震化促進事業実施要綱第11条の規定により、その実績を報告します。

交付申請書に記載した日付を記入

記

- 1 事業の内容及び経費区分 (別記収支決算書)
- 2 事業の着手年月日 (令和〇〇年□□月□□日)  
令和〇〇年◎◎月◎◎日  
事業の完了年月日 (令和〇〇年△△月△△日)  
令和〇〇年##月##日

実際の契約日(契約書の日付)、代金支払日(領収書の日付)を記入  
契約日は交付決定日以降の日

- 3 添付資料 芦屋市住宅耐震化促進事業実施要領の別表のとおりとする。

別 記

注意！決算書です

収 支 決 算 書

1 収入の部

科目	予算額	摘要
(補助金) 補助金	(30,000円) 30,000円	
(自己資金) 自己資金	(50,000円) 50,000円	
( )	( )	
( )	( )	
計	(80,000円) 80,000円	

収入及び支出の合計欄と耐震改修工事費は、補助対象工事費を記入

2 支出の部

科目	予算額	摘要
(分譲共同住宅耐震化 アドバイザー派遣費)	(80,000円)	全体見積額
分譲共同住宅耐震化 アドバイザー派遣費	80,000円	100,000円
( )	( )	
( )	( )	
( )	( )	
計	(80,000円) 80,000円	

- (注) 1 収支の計はそれぞれ一致する。  
 2 申請内容を上段に ( ) 書き、  
 3 支出の部の摘要欄には補助対象外であることを記載すること。  
 4 業者からのキャッシュバックやクーポン分等の実質的な値引き額は補助対象外となる。

合計金額は、契約書・領収書記載の金額と同じになります。  
 ※契約書と領収書の金額は同じである必要があります。

様式第11号（第15条関係）

## 住宅耐震化促進事業補助金請求書

金 30,000 円也

記入しないこと。

ただし、芦屋市住宅耐震化促進事業補助金

<根拠>	補助金交付決定通知	[ 令和 第 年 月 日 号 ]
	補助金交付決定変更通知	[ 令和 第 年 月 日 号 ]
	補助金確定通知	[ 令和 第 年 月 日 号 ]

上記のとおり、補助金を精算（概算）払いによって交付されたく、芦屋市住宅耐震化促進事業実施要綱第15条第1項（第2項）の規定により、請求します。

年 月 日

記入しないこと。

芦屋市長 宛

(〒659-8501)

住 所 兵庫県芦屋市精道町7番6号

氏 名 芦 屋 太 郎

印

振 込 先

金融機関名	〇〇銀行	支店名	〇〇支店
口座番号	〇〇〇〇〇〇〇〇	預金種類	<input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座 <input type="checkbox"/> 貯蓄
フリガナ	アシヤ タロウ		
口座名義（漢字）	芦屋 太郎		